

北ア・岩小屋沢岳～針ノ木岳縦走

2012.8.26～27 単独行

8/26 (日) 晴れ時々ガス 5:00～5:35 扇沢登山口 (朝食) 6:20～7:05 ケルン
7:15～10:00 種池山荘 (昼食) 10:35～12:10 岩小屋沢岳 (2630M) 12:30～
13:00 新越山荘 (泊、9000円、泊り客 7名のみ、標高2462M)

何処へ登山しようか悩んだが、北アルプスの登り収めの一環でこのコースに決めた。昨年はあまり活動のできなかつた「県自然保護レンジャー」のパトロールも兼ねて。扇沢からグルットー一回り、マイカー登山にはもってこいのコースで新越山荘はほとんど空いているし、大好きな剣岳をまじかに眺めながらの縦走コースである。その割に歩く人が少ないのが不思議である。1泊2日で歩ける良いコースなのに！。私は何年か前にこのコースを歩いたが種池小屋の先でその朝登山者が熊に襲われて怪我をしてヘリで運ばれた。その数時間後にそこを歩いたがまだ血が垂れていた。24H営業の西友松川店で198円のちらし寿司を3パック買う。この時間帯は品出しの最中なので店員に頼んで買う。最近の登山の昼食はほとんどこのちらし寿司を食べる。朝・昼用に。扇沢の登山口の駐車場は大賑わいで、空きスペースは数台のみ。人気の鹿島槍ヶ岳を目指す人達が多いせいだ。歯を1本抜歯してしまい、食べる時間がかかるようになってしまい不便だ。9/5にインプラントの手術をする。今日も登山者は多い。爺ヶ岳の日帰り登山の人もいるせいだ。歩き慣れた柏原新道をユックリ登る。今日も汗が出るが、先週の八ヶ岳ほどではない。

明日歩く岩小屋沢岳～針ノ木岳間を望む



種池山荘



途中で明日歩くコースと針ノ木岳が見える。楽しみだ。下山者と時々すれ違う。種池山荘で昼食。生憎ガスで展望は無し。カウベルを2個

付けて新越山荘目指して歩く。キヌガサソウなど花の多い歩き易い登山道である。ガスも上がって岩小屋沢岳山頂からは剣岳などを見ながらあっと言う間に新越山荘着。途中で2羽の子供を連れた雷鳥に登山道を100Mほど先導して貰った。サービス精神旺盛な雷鳥である。20～30代の若手の人達が多く、10パーティ・20人程とすれ違った。

岩小屋沢岳山頂から劔岳を望む



雷鳥



新越山荘

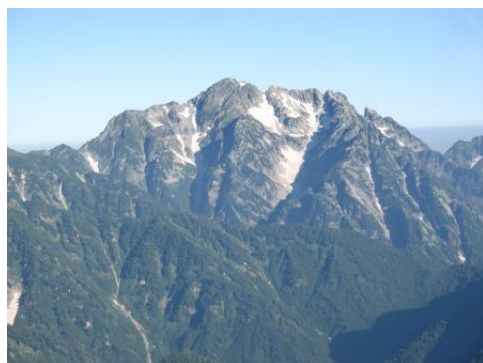


若い人向けの雑誌にでも掲載されたのか？ 小屋の部屋からも劔岳が見える。食堂で 500 MLの缶ビールを2本飲みながら劔岳を眺める。素晴らしい小屋だ。内装もリホームされて小奇麗になった。小部屋が10あるのでグループでくれば貸切料金無で占領できる。お奨めの小屋ですよ。食事も17:00・5:00と理想的。水も沢水を1Lくれた。有難い。同室者は単独のみ。一人は夜行バスで扇沢から針ノ木経由で、明日はキレット小屋泊との事。もう一人は明日は船窪小屋泊との事。読売新道経由で下るとの事。

8/27 (月) 晴れ 5:40~6:20 鳴沢岳 (2641M) 6:30~7:25 赤沢岳 (2678M) 7:35~9:10 スバリ岳 (2752M) 9:30~10:20 針ノ木岳 (日本2百名山。2821M) 10:45~11:20 針ノ木小屋 (昼) 12:25~14:30 大沢小屋 15:00~16:00 扇沢 16:10~上原の湯入浴~17:35 帰宅。

初めの少しは花の多い登山道が続くが以降針ノ木岳までは少ない。途中思わぬ所(スバリ~赤沢間)にコマクサの群生地があってまだ咲いていた。すれ違う人に教えてやった。今日は立山~劔をまじかに見ながらの稜線歩き。贅沢過ぎる展望路だ。天気も良い。針ノ木までは数人とすれ違っただけ。

好きです！劔岳



鳴沢岳山頂から劔岳~立山の展望



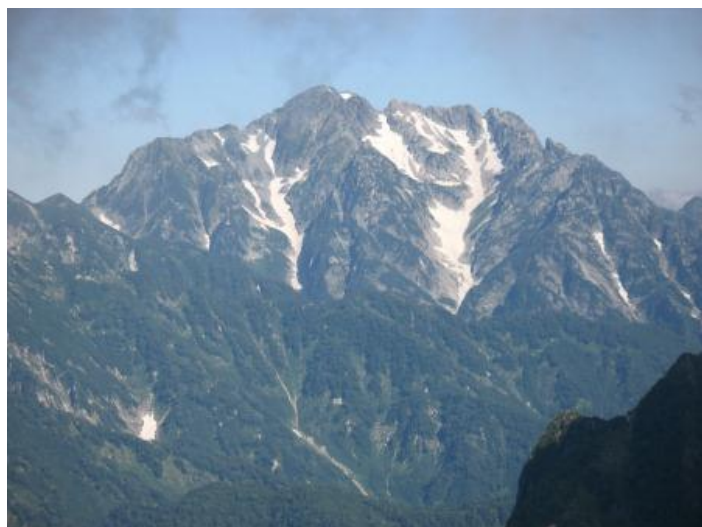
赤沢岳山頂。右は劔岳



昨日の針ノ木小屋は団体もあり、70人位の泊り客で食事も2回だったとの事。登った毛勝山も見えた。登山道も一部ガラ場があるが歩き易い道だ。

アップダウンも標高差が少なく苦にならない。黒四ダム・大日岳・薬師岳も見えてくる。劔岳も角度を変えて見える。ダンダン雪渓が大きく見えてくる。

劔岳、右が長次郎谷・左が平蔵谷

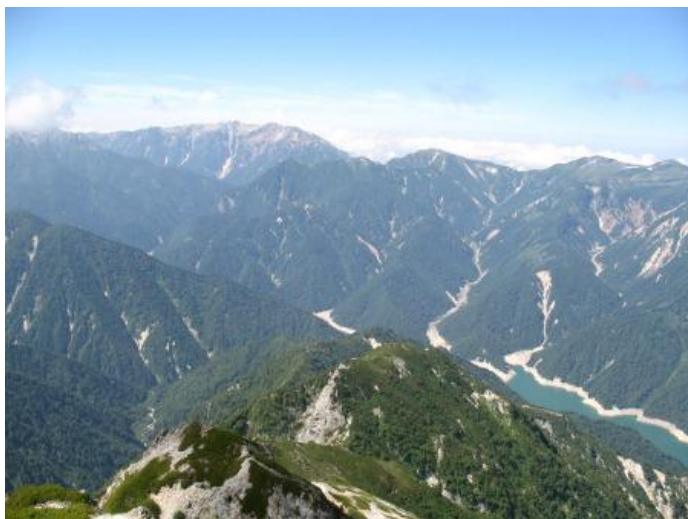


スバリ岳山頂、右劔岳・左立山



長次郎谷は特に立派な雪渓がある。スバリ岳は珍しいカタカナの山名。北海道にはトムラウシ・ニペソツ・アポイなど沢山あるが。先週歩く筈だった「ハシゴ谷」方面を眺める。針ノ木岳から又花が多くなる。特にウサギギクの大群生が見事だ。

針ノ木岳山頂から黒部湖・薬師岳



針ノ木小屋



針ノ木小屋でユックリ休憩。前々から歩きたかった針ノ木谷への登山道もある。今年は何とか達成したいが。此处と平の小屋の2泊になるが。本当は初日針ノ木谷の源流まで頑張るって歩き、テント泊してイワナ釣りもしたかったのだがもう歳でそんな体力は無い。北アルプス三大雪渓の針ノ木雪渓も猛暑の影響か雪渓がかなり小さかった。軽アイゼン着用して下る。

針ノ木谷で縦走路を振り返る



針ノ木雪渓



雪渓の終点ではこれから登る13名のオバサン達の団体がアイゼンを付けていた。大沢小屋に「休憩無料歓迎」と書いてあるので気に入って「大休止」する。此处も泊り客の少ない小屋だ。此处からはブナ林を通して扇沢まで。昔ナメコ採りに来たが倒木が無くて採れなかった。それにしても登山客のモラルアップでゴミも落ちてない綺麗な登山道だった。コマクサの群生地写真撮影のための足跡が苦になっただけ。帰路は大町市営の源泉かけ流しの「上原の湯」(わっぱらのゆ)で入浴。

上原の湯



ここは障害者・65歳以上は250円と格安。時々利用するお奨めの温泉です。火曜日定休。お天気に恵まれ・剱岳など飽きるほど展望でき・時期にしては花も多く楽しめた大満足の縦走でした。今回はサポーター不使用、筋肉痛も翌日のみでした。次は9/21~23念願の唐松岳~祖母谷温泉下りか、針ノ木小屋から「針ノ木谷下り」を予定。安全パイ?としては不帰のキレット越えです。体力的に最後のチャンスかも。

この山行で出会った花々

ミヤマリンドウとウサギギク



モミジカラマツ



オンダテ



ミヤマダイヤモンドジソウ



ミソガワソウ



ミヤマコウゾリナ



ハクサンチドリ

